

鶴見は就中潮田は実徳一の労働者だ。芝浦多分巻きの太郎
 おれこの名位ある。労働者と馬鹿に九回制限選挙権の内より
 のれとて来へ俺達は何ん政費の処分に何かり勝手なことをおぼせし然つ
 てろつたは出来ぬのな。俺達の方労働者で俺心か又トロイヤル儲達の腹
 減首若同志活星君を以て依似補としよこのことにした。俺達には市
 中野野芝草十におんサレ、言ひぬいことかある。不意や要水は山程あ
 りのな。併し何かり今も俺達に代つて一えんは句心も市心も心も
 在奴も唯の一人このあか労働者も元之をやつてくろい。労働者依補
 活星君と支持しや。芝草も労働者に大に感動を全くとするが先
 頭に立つてやううそして選挙権と労働者と合流せしめて徹底的に
 い抜くのなと皆坊一統法保した。

カクシ(藤首) 藪草太夫に
 仙流を見せぬ中や也。

今迄若むたカクシ藪草太夫七位し浪花節 藤流証証トイ逸草お
 互に十の物を明け出し知れの中にも他死んところを發揮し九(勅)の常
 梨君の傑作「本筋守」リワの張子の一部

「謝辞は心に芝浦にあり 高は三井にあり 女よし備一よりに臨
 席の受官も眼をパチリ

為宮場の同志に中や也の消息とハワトを込へナリ
 事ハレシ捕らうた大垣君

—— 今や同様に出来し此業のあか労働者に横垣中補選を控に
 一夜奮闘した同志保坂君は断り「芝草も労働者も皆好む所の
 ためのハクはあとし凡ゆる演説はこれに在民衆に代つて之を代呼し
 た、め官憲の憎むものといつた

君はあつとところ中止 控束進み拘ると各選挙案と封々丹念に互の
 争議にしばたをたれり俺かありに進こわいのん。